

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	職員が業務と入居者様との関りの時間を別のものと捉えがちである。 業務のみを優先する事により、自ら訴えることが出来ない入居者様の声を拾う事ができない。	入居者様とのゆっくりとした雰囲気や日常的な会話を増やす事で、普段言葉出来ない想いを職員が汲み取り、より良い個別ケアに繋ぐ事ができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10時、15時のティータイム及び17時に業務の手を止め、入居者様とゆっくりと過ごすことで会話の機会を作る。</li> <li>・シーツ交換・居室清掃を入居者様と一緒に進行。</li> <li>・食器洗浄を入居者様と一緒に進行。</li> <li>・日中の洗濯干し・洗濯畳みを入居者様と一緒に進行。</li> <li>・畳んだ衣類を居室に戻す際は入居者様と一緒に進行。</li> <li>・カレンダーや季節の飾り付けを入居者様と一緒に進行。</li> </ul>	6か月
2	21	テーブルが離れているため、同テーブルの入居者様同士の交流はあるが、他のテーブルの入居者様とは交流が少ないように感じる。	入居者様同士お話をしながら食事をして頂き交流を深める。	月1回以上食事作りの際には、テーブルを合わせ、そのテーブルで調理し入居者様同士交流して頂ける環境を設ける。	6か月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。